



米国大使館 主催 シンポジウム・シリーズ 2011

日米教育交流の活性化をめざして

第1回「米国高等教育の現状と日本のベストプラクティス

ー克服すべき課題は何かー」

近年、日本人の海外留学者数が極端に減少しています。特に米国への留学者数は、2009 - 2010 年に前年比約 15%の減少となり、10 年前の 46,872 人から比べて 24,842 人と、ほぼ半減しました。この現象は、日本人の若者の「内向き志向」、大学入学適齢期人口の減少、就職難、米大学学費の高騰など、様々な要因が考えられますが、日本の将来にとって、また今後の日米関係にとって、極めて憂慮すべき状況です。本シンポジウムでは、教育交流を活性化するために、日米の大学関係者が果たすべき役割について意見交換いたします。是非、ご参集ください。

主 催 米国大使館
共 催 明治大学、特定非営利活動法人 JAFSA（国際教育交流協議会）
協 力 フルブライト・ジャパン（日米教育委員会）
後 援 文部科学省（申請中）、独立行政法人 日本学生支援機構（JASSO）（申請中）
社団法人 国立大学協会（申請中）、公立大学協会（申請中）、
日本私立大学団体連合会（申請中）、一般社団法人 海外留学協会（JAOS）
協 賛 財団法人 日本英語検定協会

開催日時 2011 年 2 月 28 日（月） 14:00 ～ 17:00
（開場 13:30、懇親会 17:15 より）

開催場所 明治大学 リバティホール
〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台 1-1 リバティタワー 1 階
http://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/suruga/access.html

対 象 主として大学関係者、学生の参加可（一般公開）

参加費 無料

定 員 300 名（申込先着順）

申込締切 **【2011 年 2 月 18 日（金）】**

申込方法 以下のリンクよりオンライン事前登録（申込）をお願いいたします。
（ 申 込 受 付 先 ： JAFSA （ 国 際 教 育 交 流 協 議 会 ） ）
JAFSA ホームページ[イベント・各種募集]からオンライン申込みができます。

<http://www.jafsa.org/>

お問合せ

【内容に関するお問合せ】

米国大使館 広報・文化交流部
Email:TokyoPASCulture@state.gov

【申し込みに関するお問合せ】

特定非営利活動法人 JAFSA（国際教育交流協議会）
Email: info@jafsa.org（事務局代表アドレス）

プログラム

※使用言語：日本語および英語（双方同時通訳あり）（以下、敬称略）

13:30.....開場

14:00.....開会司会 高田 幸詩朗 / JAFSA（国際教育交流協議会）事務局長

14:00 ～

14:05..主催者挨拶 フィリップ・ホフマン / 米国大使館 広報・文化交流担当公使

14:05 ～

14:30..基調講演 ロバート・ウォーターズ博士 / メリーランド大学

現在、フルブライト招聘研究員として、タイにおいてアメリカ高等教育の特徴について講義しているロバート・ウォーターズ博士が、アメリカにおける留学生の傾向、高騰する教育費や卒業後の就職の問題など、アメリカ高等教育と留学の意義についてお話しします。

14:30 ～

15:30..事例紹介：日本の大学によるグッドプラクティス

堀江 未来 / 立命館大学 国際教育推進機構 准教授

山田 英貴 / 早稲田大学 国際部学生交流企画課 兼
留学センター

大六野 耕作 / 明治大学 政治経済学部 学部長

----- 15:30・15:45 -----

休憩

15:45～

16:55..パネルディスカッションおよび質疑応答

モデレーター 小林 明 / 明治大学 国際日本学部 特任教授

ロバート・ウォーターズ博士および上記事例紹介者 3 名

氷見谷 直紀 / 文部科学省 高等教育局

高等教育企画課国際企画室長

16:55～

17:00..閉会挨拶 勝 悦子 / 明治大学副学長

17:15.....懇親会

懇親会（参加費 1000 円）を開催します。是非、ご参加ください。

参加費は当日会場でお支払いください。